

ある夜 わたしは夢を見た

わたしは 五とにも なまよを歩いていた

暗く夜空に これまでのわたしの人生が映し出された

どの光景にも 砂の上のふたりのあしあとが残されていた

つはわたしのあしあと もうつはまのあしあととあつた

これまでの人生の最後の光景が映し出されたとき

わたしは 砂の上のあしあとに目を留めた

そこには つのあしあとしかなかった

わたしの人生が いちばんつらく 悲しい時だった

このことが いづれわたしの心を乱していたので

わたしはその悩みについて まなお尋ねた

まよ わたしがあなたに従うと決心したとき

あなたは すべての道において わたしとともに歩み

わたしと語り合ってくれたと約束されました

それなのに わたしの人生のいちばんつらい時

ひとりのあしあとしかなかったのです

いちばんあなたを必要としたときに

あなたがなぜ わたしを捨てられたのか

わたしにはわかりません

わたしはあなたを愛している

あなたを決して捨てたりはしない

まよ や 苦しみや試みの時に

あしあとがひとつだったとき

わたしはあなたを背負って歩いていた

マーガレット・F・パワーズ 著 松代恵美 訳 『あしあと (Footprints)』  
太平洋放送協会 (PBA) 発行から転載

まよ 日々わたしたちが歩む道を歩ませる

あなたのように わたしはあなたも歩ませてください

独りや彷徨う者たちを独りのままに捨て置かず

互いの痛みも喜びも分かち合ってください 旅を始めるように

わたしはあなたに示されました

あなたは既に向かわれました それは真の平和です

道は険しいものと感じます 到着は厳しめな気がします

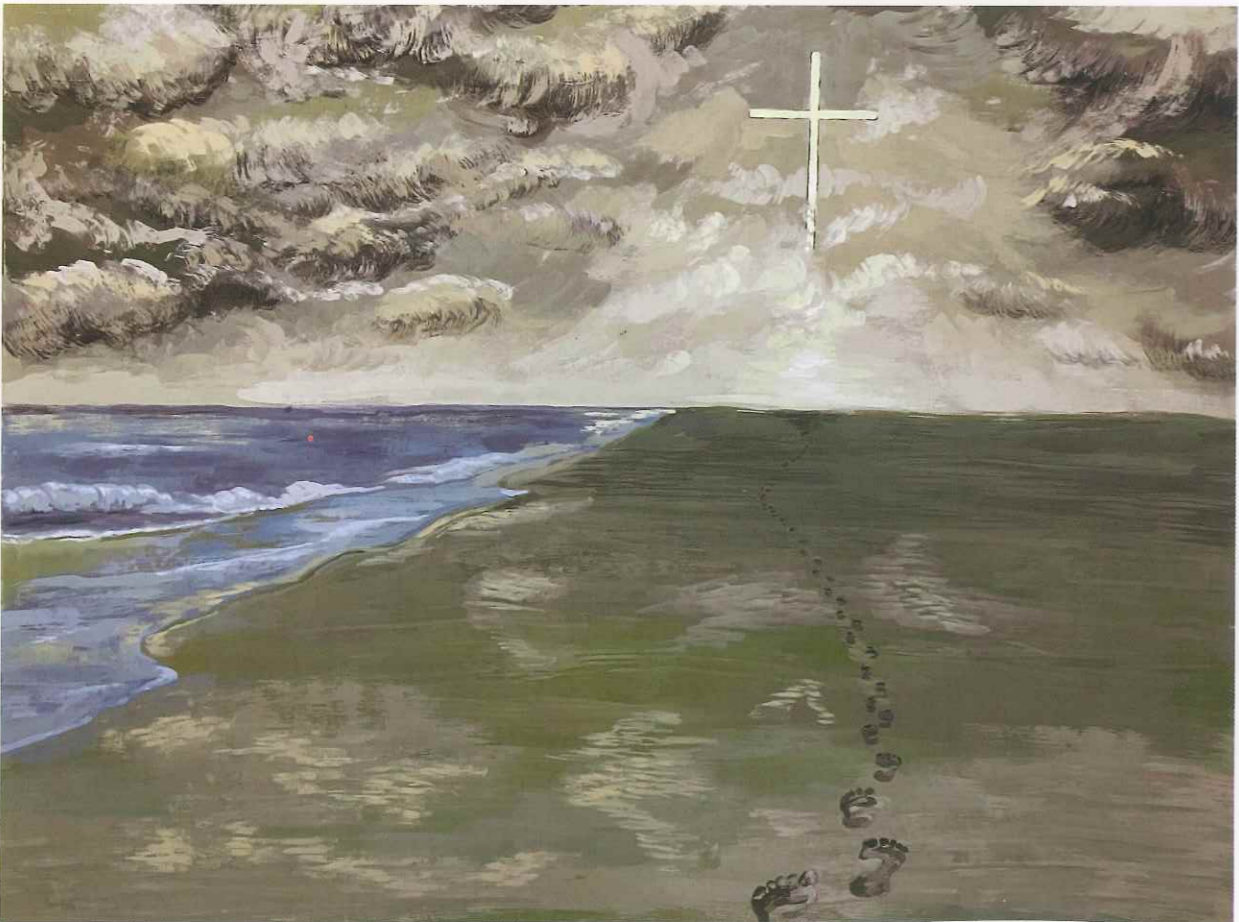
それでもあなたが先立ち 先に進んで行かれたので わたしにも進めます

必ずひとり着くのです

あなたの後をたどり行く わたしたちの足跡が

あなたの真の平和へと至る道となりますように

日本基督教団 中村恵太 牧師  
令和六年十月吉日  
静岡英和女学院高等学校  
二年 神宮さわ 書



### あしあと・平和祈願

三卷  
01

日本基督教団駿府教会 牧師 中村恵太  
静岡英和女学院高等学校二年 神宮さわ 書  
油彩画家 岩科りか 画

「あしあと」を選ぶにあたって今回、夢絵巻プロジェクトへの参加にあたり、プロテスタントを代表して参加するなら、どんな信仰詩を選ぶと良いか検討しました。そこで有名な「あしあと」を選び、それに続く祈願文を考えました。

「あしあと」はこれまでの人生を振り返り、そこに神の支えがあったと知らされる内容となっています。今回の祈願文はそのような神との出会いによって平安を与えられた個人が、次はその平安を身近な隣人と分かち合っていく内容としました。

自分の隣人と平和を分かち合っていくことで、ついには世界全体が平和に覆われていく……。こうして全ての人々が「平和」へと至る道を歩み出すことを願って、「あしあと」にこの祈願文を続けた次第です。蛇足と言われても仕方ない試みではありますが、「あしあと」との連作の一例として捉えて頂き、なにより平和への思いを問い直すきっかけとして頂ければ幸いです。

(マーガレット・F・パワーズ / 著 松代恵美 / 訳)  
『あしあととFootprints』 太平洋放送協会 (PBA) 発行から転載